

基本目標	基本方針	主要施策	取組目標	進捗区分 (完了・継続)	実施状況 (実施・未実施)										実績値 【R4】	R4年度実施施策	今後の取組	担当課							
					短期					中期									当初値	短期目標値	中期目標値	長期目標値			
					R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13											
1 安全なまちづくり	1 安全なまちづくり	1 逢初川流域を一体とした流域管理への取組	宅地造成及び特定盛土等規制法施行にかかる対応と宅地関係にかかる法令の整理	継続	宅地造成法令整理及び的確な指導体制（県市） 新盛土法にかかる情報収集										0%	県との情報共有	100%	—	0%	法令改正にかかる状況把握	R5.5.26施行から2年以内の完全実施に向け市例規の整備	まちづくり課			
		2 地域の状況に応じた安全確保対策の推進	砂防堰堤の適切な維持管理	完了	砂防堰堤新設													1施設	—	—	—	1施設	砂防堰堤の新設	適切な維持管理	都市整備課 (静岡県) (国土交通省)
			逢初川の河川改修	継続	河川改修													0m	596m	—	—	0m	地権者への用地交渉、測量設計	用地交渉の継続及び工事施工	都市整備課 (静岡県)
		3 命を守る生活道路の整備	岸谷本線・取付道路の整備	継続	基盤整備事業の推進	維持修繕による機能強化											0m	342m	—	—	0m	各路線の地権者への用地交渉、測量設計	用地交渉の継続及び工事施工	都市整備課	
			市道の整備、適切な維持管理														0%	50%	70%	100%	0%	取組なし	市道部分の危険箇所の修繕や補強を行う。適切な施設の維持管理を行う。	都市整備課	
		4 避難所・避難路の整備	伊豆山小学校の指定避難所機能の向上、地域の公民館等の一時避難場所の活用検討	継続	避難所・避難路の計画的整備の実施												備蓄資機材の整備実施	備蓄資機材の計画的整備	備蓄資機材の計画的整備	備蓄資機材の計画的整備	備蓄資機材の整備実施	避難所備蓄資機材の整備を実施。岸谷会館、浜会館、仲道公民館に避難所用マットを配備	指定避難所機能の向上については、学校施設であることから、今後、教育委員会と調整。一時避難場所における資機材については、保管場所等との兼ね合いにより、地元の意見を聞きながら配備検討。	危機管理課	
						災害ボランティアセンター活動拠点、資機材の整備											30%	50%	75%	100%	30%	災害ボランティアセンターを設置した令和4年6月末まで施設管理担当課に依頼し、福祉センター会議室と庁舎前広場の一部を借用	ボランティアが利用する駐車場やボランティア活動に使用する資機材の倉庫の設置場所などについて検討。	社会福祉課	
						災害時の迂回路の整備											0%	30%	60%	100%	0%	取組なし	災害時の避難状況のアンケートをもとに計画策定	危機管理課	
		1 安全・安心確保	1 防災意識づくりの推進	土木・建設業者等事業者に対する安全確保やコンプライアンス意識の啓発を目的とした広報誌の充実	継続	「自助」「共助」による警戒避難体制の意識向上の取り組み											0回	年1回特集	隔年1回特集の維持	隔年1回特集の維持	0回	過去の広報誌を参考に、情報収集を実施	近隣市町を参考に広報誌の準備を実施。	まちづくり課	
				土木・建設業者等事業者に対する安全確保やコンプライアンス意識の啓発を目的とした申請者に対する窓口指導												4件	10件	権限移譲の状況により判断	権限移譲の状況により判断	4件	申請があった際、事業者（設計、建設含む）に対して説明実施	事業者及び設計者同席の上で説明する等、より効果的な対応を実施	まちづくり課		
「わたしの避難計画」の作成・普及事業の推進														100%	—	—	—	100%	全戸配布完了、希望する町内等において作成説明を実施	訓練等において作成説明、住民のライフスタイルに変化があった際に避難計画を見直すことができるよう継続的に周知、普及を展開	危機管理課				
2 安心なまちづくり	2 地域防災機能の充実	消防団第4分団詰所の整備	継続	整備事業の推進	整備、維持管理による機能強化										20%	40%	70%	100%	20%	令和5年3月解体工事完了	再建候補地の選定、用地交渉及び工事施工	消防総務課			
		消防団第4分団消防ポンプ自動車の更新配備													100%	—	—	—	100%	令和5年3月更新配備完了	車両の点検整備、適切な維持管理	消防総務課			
		消火栓の整備													0%	40%	70%	100%	0%	消防水利の現状把握	市道やライフラインの復旧、被災地域の復興状況等を考慮しながら適切な箇所に消火栓を設置し、維持管理に努める。	消防総務課			
		自主防災会活動の支援・充実													60%	70%	80%	100%	60%	自主防災会が防災資機材等を整備するにあたり補助を実施	自主防災会による「自助」「共助」の取り組みを推進し、防災資機材等の整備補助や出前講座や講演会等を通じた防災普及事業を実施	危機管理課			
3 危機管理体制の強化	熱海市地域防災計画の見直し	SNS等を活用した災害情報の提供に関する判断基準及び伝達体制の整備	継続	「熱海市地域防災計画」の改定・災害時の情報伝達体制の強化										改定済	毎年度見直し	毎年度見直し	毎年度見直し	改定済	国・県の計画の改定に沿った計画の見直しを実施	国・県の計画の改定に沿った計画の見直しを実施	危機管理課				
														100%	—	—	—	100%	住民の避難を促すために、災害の危険性・避難の緊急性を確実にするため、可能な限り多様な伝達手段を組み合わせ実施。また令和4年度から同報無線やSNS等の配信に加え、エフエム熱海湯河原が運用する難聴地区に対応のラジオアプリRadimoによる、情報の受け手側の能動的な操作を伴わない、必要な情報が自動的に通知される情報伝達手段(プッシュ通知)を導入。	今後、災害情報等の伝達にSNSを活用する際に周知すべきこととして、デマ情報の見極めと危険な場所からの投稿を行わない等、住民に対する危険回避の対策と、従来の情報発信手段に加え、最新の情報発信手段を積極的に活用し、災害情報の伝達をより効果的に実施。	危機管理課				

基本目標	基本方針	主要施策	取組目標	進捗区分 (完了・継続)	実施状況 (実施・未実施)													実績値 【R4】	R4年度実施施策	今後の取組	担当課				
					長期										当初値	短期目標値	中期目標値					長期目標値			
					中期			R4	R6	R8	R13														
					短期	R4	R5					R6	R7	R8									R9	R10	R11
2 速やかな生活再建	1 住まいへの支援	1 応急仮設住宅等の弾力的な運用	復旧・復興の進捗や被災者の状況に合わせた運用	継続	応急的な住まいへの支援													住居支援の実施	継続	生活再建状況により継続	完了	実施	災害救助法による住居支援	応急仮設住宅等家賃助成金	長寿介護課
			生活再建に向けた相談体制の充実		相談の実施	継続	生活再建状況により継続	完了	実施	長寿介護課・ささえ違いセンターによる相談体制の実施	長寿介護課・ささえ違いセンターに加え、ハード面も含めた相談体制の充実	長寿介護課													
		2 警戒区域に係る被災者向け宅地・住宅の整備	用地買収分譲方式による宅地整備の推進	継続	被災者向け宅地・住宅の整備													0%	75%	100%	—	0%	宅地整備への意向調査	意向調査結果、検討に基づく宅地整備の計画・実施	都市整備課
			被災者向け住宅の整備		意向確認	意向に合わせた被災者向け住宅の整備	意向に合わせた被災者向け住宅の整備	意向に合わせた被災者向け住宅の整備	意向確認	被災者への意向確認	意向に合わせた被災者向け住宅の整備	都市整備課													
		3 住宅の自力再建に対する支援	宅地再建者への支援の実施	継続	住宅等の自力再建													支援策の検討	状況に応じた支援策の実施	状況に応じた支援策の実施	—	検討	宅地整備支援策の検討	検討結果に合わせた支援の計画・実施	都市整備課
			ライフライン整備の完了		0%	100%	—	—	0%	ライフライン復旧について、各事業者との調整	各ライフライン業者との復旧エリアの選定及び工程の調整	都市整備課													
	2 生活への支援	1 被災者の生活設計に向けた時間提示	基盤整備事業についての工程表の公表	継続	事業検討、手続き													公表	公表	—	—	公表	基盤整備事業についての工程表を作成し、公表	事業進捗に伴い適宜、修正	都市整備課
			ライフライン復旧についての工程表の公表		未公表	公表	—	—	未公表	ライフライン復旧についての各事業者との調整	ライフライン復旧についての工程の検討	都市整備課													
		2 見守りによる生活支援	見守り相談、関係機関へのつなぎの支援	継続	見守り体制の充実・健康の維持、関係機関調整													訪問等直接支援	継続	生活再建状況により継続	完了	実施	市保健師やささえ違いセンター相談員による見守り相談の実施	市保健師やささえ違いセンター相談員による見守り相談の充実	長寿介護課 (ささえ違いセンター)
			高齢者、障がいのある方等の健康維持に関する支援		訪問等直接支援	継続	生活再建状況により継続	完了	実施	市保健師やささえ違いセンター相談員、高齢者相談センター等による支援の実施	市保健師やささえ違いセンター相談員、高齢者相談センター等による支援の充実	長寿介護課 (ささえ違いセンター)													
			交流の場づくりの推進		いずさんち開催	継続	地域のコミュニティ再生の状況により継続	完了	実施	いずさんち等を活用した交流の場の提供	いずさんち等を活用した交流の場の充実	長寿介護課 (ささえ違いセンター)													
		3 被災事業者に対する支援	熱海市被災中小企業復旧支援事業費補助金	継続	復旧支援													29件	—	—	—	29件	熱海市被災中小企業復旧支援事業費補助金	令和5年度で完了	観光経済課
熱海市チャレンジ応援センター(A-supu)での経営相談	継続		経営安定化相談													2件	—	—	—	2件	A-supuでの経営相談	A-supuでの経営相談	観光経済課		
4 地域交通の確保	公共交通に関する調査	継続	調査・計画													0%	調査完了	—	—	補助要望	調査に向けての補助金要望	コンサル事業者を選出・現状把握等	まちづくり課		
	公共交通の総合的な見直し		0%	計画策定	—	—	委員選出依頼	協議会設置に向けての事前調整	協議会を設置し計画策定を進める	まちづくり課															
	既存の路線バスの運行継続		0%	路線維持	路線維持	路線維持	路線維持	路線維持	バス路線維持のための補助金	維持が必要な路線に対する補助	まちづくり課														
5 安心できる子育て環境の整備	子どものいる世帯における心のケア及び支援	継続	心のケアなどの支援、子どもの見守り等の環境整備													訪問等直接支援	継続	生活再建状況により継続	完了	実施	市保健師やささえ違いセンター相談員によるケア及び支援の実施	市保健師やささえ違いセンター相談員に加え、関係機関等とも連携したケア及び支援の充実	長寿介護課 (ささえ違いセンター)		
	安全な通学路の整備		点検及び検討	状況に応じた検討及び改善	状況に応じた検討及び改善	状況に応じた検討及び改善	点検及び検討	通学路の安全向上のためのハード、ソフト整備の検討	通学路の安全向上のためのハード、ソフト整備の検討及び改善	学校教育課 都市整備課															
6 地域コミュニティの再生支援	地域で行う子どもの見守り活動等に対する支援	継続	地域の復興、コミュニティの状況により継続													財政的支援の実施	地域のコミュニティ再生の状況により継続	地域のコミュニティ再生の状況により継続	地域のコミュニティ再生の状況により継続	実施	地域のコミュニティが行う子どもの見守り活動や地域づくり等に対する支援の充実（コミュニティ活動に対する補助等）	地域のコミュニティが行う子どもの見守り活動や地域づくり等に対する支援の充実（コミュニティ活動に対する補助等）	協働環境課		
	町内会等への地域コミュニティ活性化の支援		財政的支援の実施	地域の復興、コミュニティの状況により継続	地域の復興、コミュニティの状況により継続	地域の復興、コミュニティの状況により継続	実施	地域のコミュニティが行う高齢者の健康増進及び子どもの放課後支援や地域交流に対する財政的支援	地域の復興、コミュニティの状況に応じた地域コミュニティの再生支援	協働環境課															

基本目標	基本方針	主要施策	取組目標	進捗区分 (完了・継続)	実施状況 (実施・未実施)													実績値 【R4】	R4年度実施施策	今後の取組	担当課			
					長期					R4	R6	R8	R13	R4	R6	R8	R13							
					中期			R9	R10													R11	R12	
					R4	R5	R6																	
3 創造的復興	1 地区内の環境向上に資する創造的取組	1 歴史を継承する地域文化の再生・形成	伊豆山地域の歴史文化に関わる講演会等	継続	事業実施の周知・実施方法の改善										40名	45名	50名	—	40名	伊豆山の歴史文化特別講座「鎌倉殿の聖地、走湯山の基本構造について」開催	伊豆山地域の歴史文化が継承できるよう講座等を開催していく。	生涯学習課		
		2 景観に配慮した地区まちづくり整備	公共施設を建設する際、関係部署へ景観施策の周知	公共施設を建設する際の協議、調整を行う仕組み作り	継続	景観計画、復興計画等における景観への方針に即した取組										0%	100%	—	—	0%	関係部署への周知	引き続き周知を行う。	まちづくり課	
			伊豆山温泉資源保護整備への補助と誘客PRの実施	伊豆山地区の観光資源の継続的なPR	継続	維持支援による誘客強化										補助金の交付	伊豆山温泉組合を通じ温泉資源保護整備を継続する	伊豆山観光協会を通じ伊豆山地区への回遊を高めるための誘客施策の実施を継続していく	伊豆山温泉組合を通じ温泉資源保護整備を継続する	伊豆山観光協会を通じ伊豆山地区への回遊を高めるための誘客施策の実施を継続していく	伊豆山観光協会を通じ伊豆山地区への回遊を高めるための誘客施策の実施を継続していく	補助金の交付	伊豆山地区の観光PRの実施	被害を受けた観光温泉施設の改修
	2 地区外から人を呼び込む創造的取組	1 地域資源の活用	伊豆山温泉資源保護整備への補助と誘客PRの実施	伊豆山地区の観光資源の継続的なPR	継続	維持支援による誘客強化										誘客施策の実施	伊豆山観光協会を通じ継続実施	伊豆山観光協会を通じ継続実施	伊豆山観光協会を通じ継続実施	伊豆山観光協会を通じ継続実施	誘客施策の実施	歴史資源を活用した誘客施策の実施	伊豆山観光協会を通じ、観光イベントの補助を行い、誘客イベントを実施する。	観光経済課
		2 伊豆山地区の活性化と多様な人材との協働	公有地（猪洞市営住宅跡地）の有効活用に向けた整備	避難者と地域がつながる場の提供	継続	公有地の施設整備										建設検討	地質調査完了	100%	—	建設検討	コミュニティ防災センターと消防団詰所の建設候補地としての検討を行った。	コミュニティ防災センター建設候補地として、市有地山側の地質調査等を行い、あわせて、機能面においては住民の要望を聞き取り建設検討を進める。	危機管理課	
			町内会（地域）と多様な人材との協働事業の支援	町内会（地域）と多様な人材との協働事業の支援	継続	人材とのマッチング等の支援										いずさんっち開催	地域による運営を目指す	地域コミュニティの状況によって判断	地域コミュニティの状況によって判断	地域コミュニティの状況により実施	地域コミュニティの状況により実施	地域コミュニティの状況により実施	実施	月2~3回の定時開催
					継続	人材とのマッチング等の支援									未実施	地域の復興、コミュニティの状況により実施	地域の復興、コミュニティの状況により実施	地域の復興、コミュニティの状況により実施	地域の復興、コミュニティの状況により実施	未実施	交流の場において外部人材の流入・参画がみられており、活動等を把握したとともに、今後の活動状況に応じた支援等の検討が必要との認識に至る	左記の継続実施と新たな連携のマッチング調整を進める	協働環境課	